



2022年5月2日

各 位

上場会社名 株式会社 あじかん
 代表取締役 足利 直純
 代表者名 社長執行役員
 (コード番号: 2907 東証スタンダード)
 問合せ先 執行役員 経営管理 澄田 千穂
 本部副本部長
 (TEL: 082-277-7010)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2022年2月1日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想(A)	45,000	430	650	450	59円13銭
今回修正予想(B)	45,300	560	920	630	82円78銭
増減額(B)-(A)	300	130	270	180	
増減率(%)	0.7	30.2	41.5	40.0	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	42,593	631	836	600	78円88銭

(2) 2022年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想(A)	44,000	600	400	52円56銭
今回修正予想(B)	44,200	930	670	88円03銭
増減額(B)-(A)	200	330	270	
増減率(%)	0.5	55.0	67.5	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	41,646	824	586	77円05銭

2. 修正の理由

2022年3月期通期(2021年4月1日～2022年3月31日)の連結および個別の業績につきましては、売上高は、2月以降の業務用食品等の需要が特にスーパーマーケット、コンビニエンスストア業態および海外輸出を中心に拡大し、前回予想を上回る見込みとなりました。

利益面につきましても、営業利益は、円安や原油価格高騰による原価上昇要因はありましたが、売上拡大や売価改定に加え、原価低減、経費抑制に努めた結果、前回予想を上回る見込みとなりました。

また、事業年度末にかけて急速に円安が進行したことで、為替予約の決済差益や時価評価益が拡大したことから、経常利益、当期純利益ともに前回予想を上回る見込みとなりました。

注) 本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以上